

市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会

つながり再構築に向けた地域支援について (市民局の取組)

市民局地域支援部

A vertical decorative graphic on the left side of the page, consisting of a series of downward-pointing chevrons in various shades of blue, purple, and brown.

1 本市の地域支援の状況

P. 3

(1) 地域支援の目的

P. 4

(2) 協働による地域づくり（イメージ）

P. 5

2 市民局の取組


P. 6

(1) 地域住民のつながりづくり・地域の担い手創出


P. 6-18

(2) 自治会町内会支援（活動支援、運営の負担軽減等）


P. 19-22




人口減少や少子高齢化の進行、世帯の小規模化・単身世帯の増加など社会情勢が大きく変化する中、**地域の課題は多様化・複雑化**しています。




また、自治会町内会をはじめ、地域で活動する様々な団体では、**役員等の高齢化**や**担い手不足**が**深刻化**しています。



担い手を確保し、**持続可能な地域コミュニティを維持していくため**には、自治会町内会など地域で活動する団体や人々、企業、学校、NPO法人等の**様々な主体**と区役所等が連携し、お互いの持てる力を出し合い、**協働して取り組んでいく**ことが、今後ますます重要になってきます。




本市では、平成23年に「横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例」、平成25年には「横浜市市民協働条例」がそれぞれ施行され、**地域のつながりづくり**や**協働を推進する環境**がこれらの条例に掲げられています。



「いきいきと安心して暮らすことのできるまち」を目指し、地域の皆様とともに課題解決に取り組む**「協働による地域づくり」**を更に進めていくため、市民局では、




- 
- ・ **地域住民のつながりづくり・地域の担い手創出**
 - ・ 地域の要である **自治会町内会支援（活動支援、運営の負担軽減等）**

に取り組んでいます。




《目指す地域像》

地域の人と人、団体同士がつながり、**地域が主体的・継続的に課題解決に取り組む『市民主体の地域運営』**が行われ、より住みやすい、安全で安心な、いきいきと暮らせる地域



《地域支援※の目的》

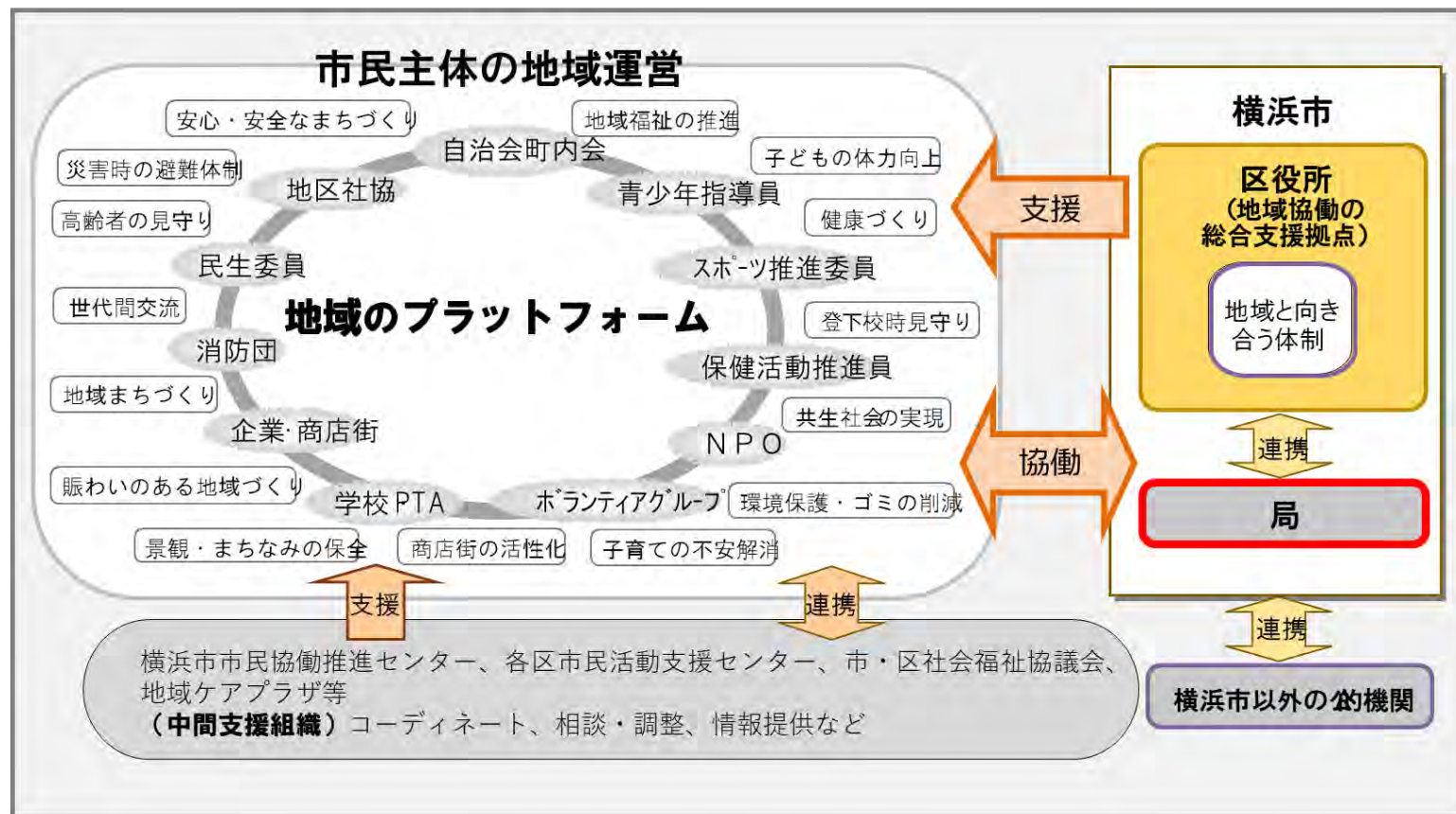
目指す地域像の実現に向け、**すべての地域において**、そこに住む人々が顔見知りになり、何かあったときには**地域で助け合い、課題解決に向けて取り組めるような関係が築かれ、安心して暮らせる地域になるように地域を支援**していく。



※地域支援とは

- ・ **地域における協働の取組**を、情報、財源、人的支援など様々な手法で**総合的に支援**する。
- ・ 地域の状況や課題に応じて、**地域との協働により課題解決**に取り組む。

1 - (2) 協働による地域づくり (イメージ)



地域住民のつながりづくり・地域の担い手創出

- ア 活動者を広げ、活動を支援する取組
- イ 活動を支援する拠点

横浜地域活動・ボランティア情報サイト「よこむすび」



「よこむすび」の概要

サイトオープン	令和7年4月17日
実施区	青葉区、都筑区 ※全区に順次拡大
発信情報	イベント情報、ボランティア募集情報、団体情報
対象団体	自治会町内会、公園愛護会、市民活動支援センター登録団体、地区社会福祉協議会、ハマロード・サポーター、水辺愛護会 ※順次拡大
登録団体数	89団体 ※9月22日時点



横浜地域活動・ボランティア情報サイト「よこむすび」

【開設のねらい】

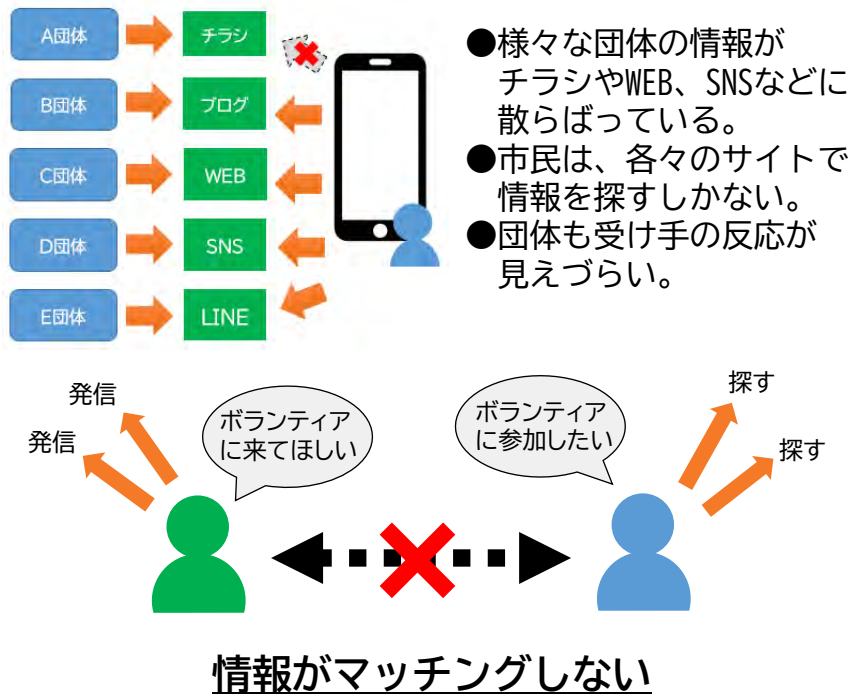
コロナ禍を経て、ライフスタイルや人と人とのつながりが変化する中、**地域活動の担い手不足や新たな担い手の発掘が課題**となっています。

さらに、地域に対する興味関心を持った方が活動に参加しようと情報を検索しても、**地域活動情報の発信元が分散しており、欲しい情報にたどり着けない、入手しづらい状態**になっていました。

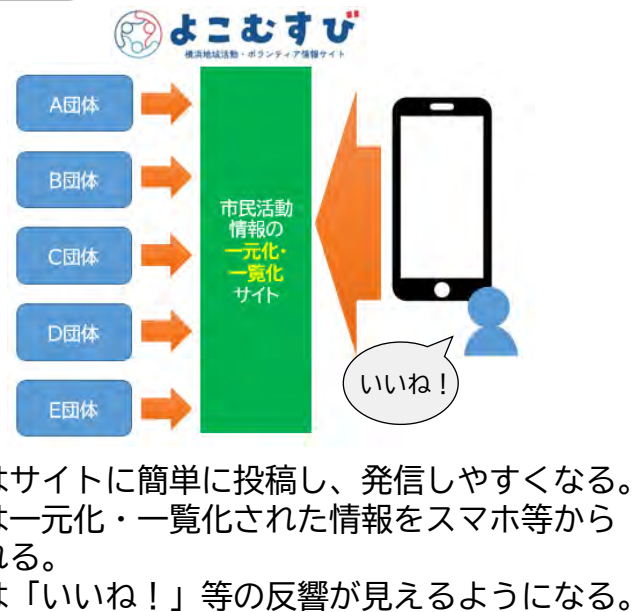
そこで、これらの課題を解決するために、**地域活動の情報をオンラインサイトで一覧化して発信し、必要な情報を容易に取得**いただくことで、地域活動への参加促進や、新たな担い手の創出を目指し、**横浜地域活動・ボランティア情報サイト「よこむすび」**をオープンしました。

横浜地域活動・ボランティア情報サイト「よこむすび」

Before



After



横浜地域活動・ボランティア情報サイト「よこむすび」

After



で団体が情報発信することによって



①団体のイベントを広く知ってもらえることができる



②イベントの開催可否をリアルタイムに発信でき、団体のホームページ代わりになる



荒天時のイベント中止も即時発信



③イベント参加者が増えることで新たな仲間を増やすきっかけになる

ボランティア
に来てほしい



ボランティア
に参加したい



情報がマッチングし、
活動への参加・新たな担い手の創出に

自治会町内会の新しい運営スタイル推進事業

- 自治会町内会による組織運営のあり方の見直しや多様な活動団体との連携などを通じた「新しい運営スタイル」を創出するため、セミナーの開催やアドバイザー派遣、情報発信等を実施します。

(参考) 令和7年度、都筑区が実施するセミナーチラシ



地域の担い手応援事業

- 身近な地域において、自治会町内会をはじめとした様々な主体が連携・協働しながら課題解決に取り組み、魅力ある暮らしやすい地域づくりを進めるための支援を行います。
- 令和7年度は、防災を切り口とした地域のつながりづくりのための講座・伴走支援等、地域活動への参加促進や地域の担い手の確保・育成を区とともに支援します。



「横浜市市民協働推進センター」と「各区市民活動支援センター」

市民活動、地域活動を支援する拠点として、市庁舎1階にある市民協働推進センターと各区の市民活動支援センターがあります。柔軟で多様な地域参加を促進させるほか、活動を活性化させるための支援、様々な主体の連携・協働のコーディネート等、地域課題の解決や魅力ある地域づくりを目指した取り組みを進めています。



(写真) 横浜市市民協働推進センター

【沿革】

平成12年	横浜市市民活動支援センター 開設
平成16年～平成21年	各区市民活動支援センター 18区全区に展開
令和2年	横浜市市民協働推進センター 新市庁舎1階に開設

「横浜市市民協働推進センター」と「各区市民活動支援センター」

【各センターの主な役割】

市民協働推進センター

（出典）横浜市市民協働推進センター事業要綱

①総合相談対応

- ・市民活動に関する各種相談、活動立ち上げ支援
- ・様々な主体（市民団体・NPO 法人・企業・大学等）との連携支援

②情報活用・事業手法創出

- ・市内外における先進的事例の収集、新たな手法創出
- ・新たな協働の担い手育成に関する講座開催
- ・課題解決のアイデアを共有するワークショップ等の開催 等

③交流・連携促進

- ・中間支援機能を持つ施設や団体との情報共有・連携

各区市民活動支援センター（各区地域振興課が所管）

（出典）市民活動支援センター事業展開ガイドライン

①活動参加者の促進

- ・個人（市民）の地域活動への参加を促進・支援

②地域での活動活性化に向けた支援

- ・団体や個人の地域での活動がより活性化するよう支援

③連携・協働に向けたコーディネート

- ・地域課題の解決や魅力ある地域づくりを目指し、様々な主体が連携・協働した活動に取り組めるようコーディネート

運営

横浜市からの委託により運営

（受託事業者）

認定NPO法人市民セクターよこはま

各区地域振興課が、直営または民間委託により運営

（直営）12区：鶴見、神奈川、中、旭、磯子、金沢、
港北、緑、青葉、都筑、泉、瀬谷

（民間委託）6区：西、南、港南、保土ケ谷、戸塚、栄

「横浜市市民協働推進センター」の取組事例①

地域の多世代交流拠点を運営するNPO法人の運営課題の解決を支援

●運営支援(主要メンバー交替による運営体制再構築)

- ⇒ 法人運営に関する相談対応、会計セミナー案内、現状に合わせた事業整理についての助言

●若手人材支援

- ⇒ 法人理念や課題感の再確認によるエンパワメント
- ⇒ 講座交流会を通じた課題整理や認識共有、他団体とのつながりづくりによる若手人材の孤立化防止



移転前



移転後



(参考) 地域の多世代拠点 (NPO法人運営)

●活動拠点の課題解決支援

- ⇒ 拠点探し支援(地域内での発信サポート、空き家マッチング制度活用)
- 立地面でより良い環境への移転、利用者にとっての居心地の良さと、新規利用者増

「横浜市市民協働推進センター」の取組事例②

団体の課題解決や横のつながりづくりによる多主体連携の促進

- 講義や事例発表、参加者同士の交流を通して、活動に活かせる気づきやヒントが得られる
「市民協働相談会」を開催

<令和6年9月の市民協働相談会の事例>

『地域でつながり、まちを元気に』

～こども園の地域連携事例から学ぶ～

港南区の認定こども園の地域連携事例として、住民との花壇整備協力、地域団体との祭礼協力、地域内企業との夏休み企画など「こども」を中心とした様々な地域内での協働事例について紹介し、それらを生み出すヒントや効果などを学ぶセミナー・交流会を開催しました。



「各区市民活動支援センター」への支援

市民局では、協働の推進や相談対応力やコーディネート力の強化に向けた、各種研修や事例紹介、区提案事業の支援を実施しています。

各区の機能強化の取組を支援(機能強化取組支援事業)

- 中間支援組織等とのプラットフォーム形成、地域活動の担い手育成など、各区市民活動支援センターの機能強化に資する区提案事業を支援します。(区配事業)
 - ▶ 区民利用施設等との連携のための研修
 - ▶ 職員の経験に応じた相談・コーディネート力アップの研修

関係職員の技能向上を支援(スキルアップ研修)

- 有識者を講師に招いた講座やワークショップなど、各区市民活動支援センター関係職員に対し、専門的な知識やコーディネート力アップにつながるスキルの獲得を目的とした研修を開催しています。
 - ▶ 市民活動の基礎知識、相談対応のロールプレイ
 - ▶ アクションプラン(課題抽出→目標設定→行動計画)の立て方、事例紹介



「各區市民活動支援センター」の取組事例①

自治会町内会イベント等へ若者世代のボランティアを派遣【～磯子区の事例～】

課題：地域と若者世代のつながりが希薄

- 若者世代のボランティア派遣をコーディネート
 - ▶ 募集用ポスターを作成し、学校と連携し校内での募集
 - ▶ 若者世代のボランティアと自治会町内会役員等が事前に顔合わせし、イベント当日の仕事内容を確認

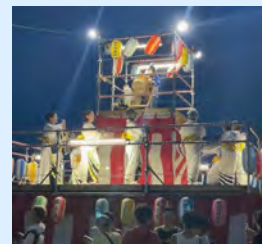
森南納涼祭
(森南町内会)



森中学校の中学生が
かき氷販売等の
ボランティア



栗木・ふれあい納涼まつり
(栗木町内会)



洋光台第二中学校の
中学生が焼きそば
販売等のボランティア

➡ 若者世代が自治会町内会等と一緒にイベントを盛り上げ、
地域のつながりを創出

「各区市民活動支援センター」の取組事例②

市民活動団体等の活躍や人と人がつながる機会の創出【～戸塚区の事例～】

課題：市民活動の見える化、世代間・団体間の交流・連携の機会、
地域課題を共有・解決する場、活動の担い手の不足

●とつかお結びプロジェクト 地域活動と市民をつなぐ「活動紹介展」など
を通じて、交流と参加のきっかけを創出

- ▶ 活動団体・学生ボランティアによる事前準備
- ▶ 近隣企業・店舗へパンフレット配架の協力
- ▶ 活動紹介展（令和6年度） 参加：50団体・個人
会場：戸塚区総合庁舎、西武東戸塚S.C、東急プラザ、
戸塚図書館、戸塚スポーツセンターなど
- ▶ 講演会、報告会・地域活動大交流会、とつか地域活動ミニフェスタなど

➡ 市民が地域活動を知り、地域活動に参加するきっかけづくり、学生・企業・地域施設
とのつながり創出、市民活動団体等のネットワーク構築による地域活性化



自治会町内会支援（活動支援、運営の負担軽減等）

地域活動推進事業

●地域活動推進費

- 自治会町内会活動への支援として、**自治会町内会・地区連合町内会**が実施する地域の見守りや環境美化活動等の**公益的活動の経費の一部（補助率1/3、上限あり）等を補助**しています。

※令和7年度から近年の物価高騰や活動のデジタル化推進にかかる必要な経費等を勘案して、地域活動推進費補助金の上限額を（加入世帯数×700円から900円に200円）引き上げました。

＜令和6年度 主な執行実績＞

交付対象	交付件数	団体数	交付額（単位：千円）
自治会町内会	2,661	2,827	826,382
地区連合町内会	251	252	187,514
区連合町内会	18	18	41,913
市連合町内会	1	1	1,965

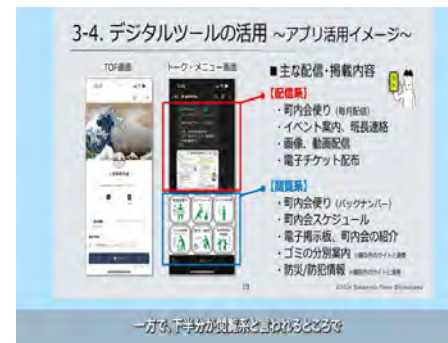
●自治会町内会加入・活性化促進事業

- チラシ等により自治会町内会活動を広く市民にPRし、未加入者への働きかけを行います。
- 各自治会町内会の工夫した取組や先進的な活動をまとめた動画作成や事例集を作成し、自治会町内会活動の活性化を図ります。**

例：加入促進チラシ



例：事例発表動画



●自治会町内会活動の負担軽減

- 「委嘱委員の推薦事務」「行政からの情報周知」等、関係区局で連携し負担軽減策の見直しの取組を実施しています。

自治会町内会DX応援事業

●自治会町内会ポータル構築

- ・令和8年度より自治会町内会からの「地域活動推進費補助金」等の補助金申請等の電子化を行えるよう、『自治会町内会ポータル』システムの構築をします。
- ・申請書類の作成や提出、その後の確認や修正など、自治会町内会・区役所の双方で負担が大きい手続きをオンライン化することで負担軽減を図ります。

●デジタルツール展示・相談会

- ・共創フロントで募集したアプリサービス事業者などを自治会町内会に紹介することを通じて、自治会町内会にとって最適なデジタル化を推進するためのデジタルツールの展示・相談会を開催します。

《R6年度実績》

参加者数（参加団体数）：147名（118団体）



自治会町内会館等への補助事業

- ・ **地域住民の活動拠点及び、共助による減災に向けた拠点となる自治会町内会館等の整備を促進**するため、建設・修繕費や耐震補強工事の補助をしています。また、風水害等の自然災害に対する緊急修繕の補助も行っています。
- ・ 加えて、令和5年度から、エネルギー価格の高騰への支援と**脱炭素化の推進**のため、省エネ効果の高い設備の導入に対する補助も行っています。

＜R6年度実績＞

会館整備件数：18件（新築2件 修繕16件）

脱炭素推進補助件数：435件



自治会町内会館の脱炭素化を応援します!

LED照明 60万円
エアコン 130万円
断熱窓など 200万円

対象期間: 令和7年9月30日まで

明日をひらく都市

OPEN  PIONEER

YOKOHAMA